

科学研究推進WG

田原 俊司

1. 活動記録

本年度の主な活動内容は本学主催の科学研究費補助金に関する講演会出席と希望者に対する奨励研究応募書類の事前チェックである。また、例年通り応募要領の変更点や応募書類作成上の注意点を要約して配布した。さらに本年度は本学研究協力課による事前チェックの際に用いるチェックリストを若干アレンジして配布し、応募者にセルフチェックをしてもらうことにした。

以下に活動と連絡会の概略を記す。

活動概略

- 10月13日 科学研究費補助金に関する講演会出席
- 10月28日 奨励研究計画調書・応募カードのサンプル配布
応募要領の変更点・応募書類作成上の注意点を要約して配布
セルフチェック用チェックリスト配布
- 11月1日～17日 奨励研究応募書類の事前チェック
 - 11月1日 事前チェック受付開始
 - 11月11日 事前チェック受付締切り
 - 11月17日 チェック後返却完了
- 11月25日 奨励研究応募書類の技術部内提出締切り

連絡会概略

- 7月13日 第1回科学研究推進WG連絡会
 - ・研究協力課主催の科学研究補助金説明会に出席するようWGメンバーに依頼
 - ・奨励研究相談会参加希望者をメール配信で募ることを決定
 - ・採択結果および全国の採択率と比較検討
 - ・計画調書・応募カード記入要領の変更点を洗い出す作業を行うことを決定
- 10月13日 第2回科学研究推進WG連絡会
 - ・奨励研究相談会の日程を参加希望者と調整することを決定
 - ・能力評価調書に「外部資金獲得にとりくんでいる」という項目（着眼点）が付け加えられる方向となったことを報告
 - ・チェックリストを技術部全員に配布するがセルフチェック用とし、提出不要とする
- 10月27日 第3回科学研究推進WG連絡会

- ・奨励研究相談会については参加希望者がいなかったため開催しない
- ・チェックリストの内容についてセルフチェック用に追加・変更する
- ・計画調書・応募カードの記入要領変更点の洗い出し作業
- ・事前チェックのチェック方針について申し合せ

12月15日 第4回科学研究推進WG連絡会

- ・応募状況を報告
- ・事前チェックした感想等を意見交換
- ・次年度の目標を議論

2. 成果

奨励研究応募書類の事前チェック依頼件数は前年度より1件増加して8件となった。より多くの委員の考えを参考にしてもらうことを目的として、昨年度に引き続き1件の応募書類に対して3名の委員がそれぞれチェックを行った。

また、チェックリストを配布して応募者にセルフチェックをしていただいたため、応募書類の不備がほとんど見受けられなくなった。

応募件数は前年度より1件増加して28件となり、特任職員を除いた奨励研究の応募率は前年度の75%から78%へ増加した。

なお、平成23年度奨励研究については応募件数27件に対し、採択件数は3件であった。研究者登録をしているため奨励研究への応募資格がない3名については他の科学研究費補助金へ2名が応募した。

3. 今後について

次年度も事前チェックを行う方針であるが、事前チェックの依頼件数が増えるような新たな企画を立てたい。

また、奨励研究応募件数の増加を図ることも重要であるが、採択件数の増加も重要であることから採択率増加を目標とした新たな取り組みを模索したいと考えている。